

1. 需給見通し

農林水産省は、「砂糖及びでん粉の価格調整に関する法律」（昭和40年法律第109号）により、でん粉に関して適切な価格調整を図るため、半期ごとにでん粉の需給見通しを公表している。3月に公表したでん粉の需給見通しの概要は、次の通り（詳細は2019年5月号参照）。

でん粉の需給見通し

【平成29でん粉年度（実績）】

需要量：267万3000トン（前年度比0.8%増）

供給量：268万5000トン（同0.9%増）

【平成30でん粉年度（見通し）】

需要量：268万6000トン（同0.5%増）

供給量：269万6000トン（同0.4%増）

表1 でん粉の需給見通し

（単位：千トン）

		28でん粉年度 （実績）		29でん粉年度 （実績）			30でん粉年度 （見通し）		
		計	10-3月	4-9月	計	10-3月	4-9月	計	
需要	糖化製品	1,753	793	943	1,737	815	949	1,764	
	化工でん粉	337	167	156	323	163	161	324	
	その他（製紙用、ビール用、片栗粉など）	564	290	324	614	294	303	597	
	合計	2,653			2,673			2,686	
供給	前年度繰り越し	32			9			12	
	国産いもでん粉（生産量）	かんしょでん粉	190	211	—	211	195	—	195
		ばれいしょでん粉	39	29	—	29	27	—	27
		合計	151	182	—	182	168	—	168
	調整金 徴収 対象	コーンスターチ	2,271	1,058	1,245	2,303	1,092	1,222	2,314
		輸入でん粉 （糖化製品、化工でん粉用）	143	73	63	135	69	76	145
		輸入でん粉（その他用）	9	5	4	9	5	9	14
		小麦でん粉	17	8	9	17	8	9	17
		合計	2,662			2,685			2,696
		次年度繰り越し	9			12			11

資料：農林水産省「でん粉の需給見通しについて」

注1：でん粉年度とは、10月から翌9月まで。

注2：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

表2 国内産いもでん粉の需給見通し

(単位：千トン)

			30年10月～31年3月 (見込み)			31年4月～9月 (見通し)			30でん粉年度計		
			かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	上期計	かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	下期計	かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	計
需要	交付金 対象 用途	糖化製品	8	12	20	6	11	16	14	23	36
		化工でん粉	2	14	16	1	17	17	3	30	33
		その他	6	22	28	5	22	27	11	44	55
		小計	16	47	63	12	49	61	28	96	124
	その他の用途	0	34	34	0	38	38	0	72	72	
	計	16	81	97	12	87	99	28	168	195	
供給	前期からの繰り越し	4	8	12	15	94	110	4	8	12	
	生産量	27	168	195	0	0	0	27	168	195	
	計	31	175	206	15	94	110	31	175	206	
次期への繰り越し			15	94	110	4	7	11	4	7	11

資料：農林水産省「でん粉の需給見通しについて」

注1：でん粉年度とは、10月から翌9月まで。

注2：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

注3：交付金対象用途の「その他」について

ばれいしょでん粉は、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、調味料、板紙（層間接着用）、水産養殖餌料などである。

かんしょでん粉は、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、建材などである。

注4：交付金対象用途外の「その他の用途」は、片栗粉などである。

2. 輸入動向

【タピオカでん粉の輸入動向】

4月の輸入量は前年同月から大幅に増加

財務省「貿易統計」によると、2019年4月のタピオカでん粉の輸入量は、9598トン（前年同月比3.2倍、前月比5.7%減）と、前年同月から大幅に増加した（図1）。

輸入先国はタイおよびベトナムの2カ国で、輸入量は次の通りであった。

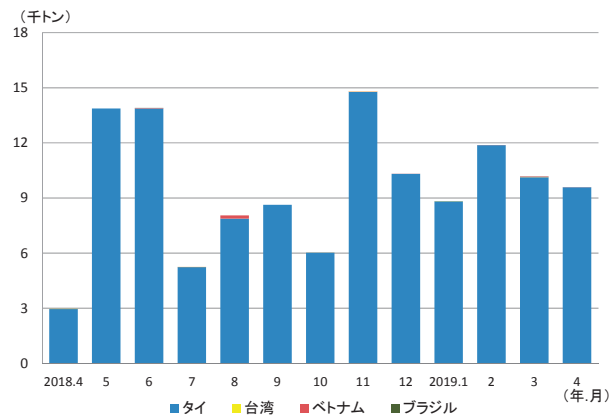
タイ 9589トン

（前年同月比3.2倍、前月比5.4%減）

ベトナム 9トン

（前年同月輸入実績なし、同73.6%減）

図1 タピオカでん粉の国別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード1108.14-010、1108.14-020、1108.14-090、1108.14-091、1108.14-099

2019年4月の1トン当たりの輸入価格は、5万1359円（前年同月比0.8%安、前月比3.6%高）と、前月からやや上昇した（図2）。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

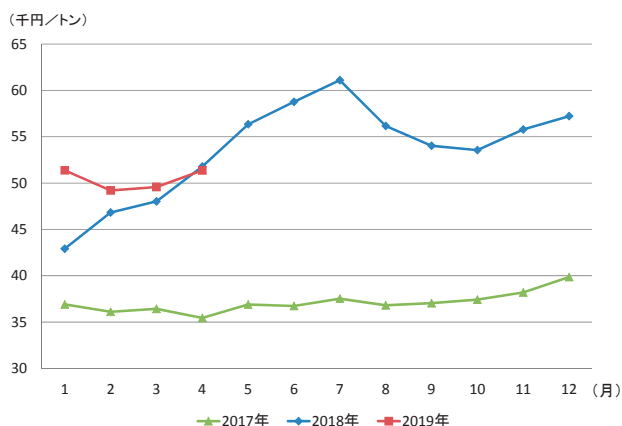
タイ 5万1242円

（前年同月比0.7%安、前月比3.6%高）

ベトナム 17万6339円

（前年同月輸入実績なし、同3.4倍）

図2 タピオカでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード1108.14-010、1108.14-020、1108.14-090、1108.14-091、1108.14-099

【サゴでん粉の輸入動向】

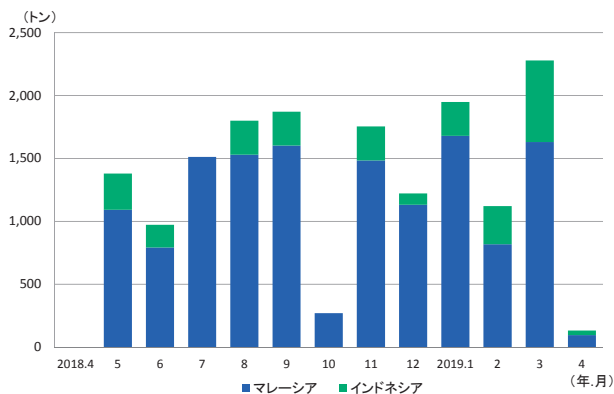
4月の輸入量は前月から大幅に減少

財務省「貿易統計」によると、2019年4月のサゴでん粉の輸入量は、131トン（前年同月輸入実績なし、前月比94.3%減）と、前月を大幅に下回った（図3）。

輸入先国はマレーシアおよびインドネシアの2カ国で、輸入量は次の通りであった。

マレーシア	95トン
	（前年同月輸入実績なし、前月比94.2%減）
インドネシア	36トン
	（前年同月輸入実績なし、同94.4%減）

図3 サゴでん粉の国別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」

注1：HSコード1108.19-011、1108.19-012、1108.19-017、1108.19-018、1108.19-019

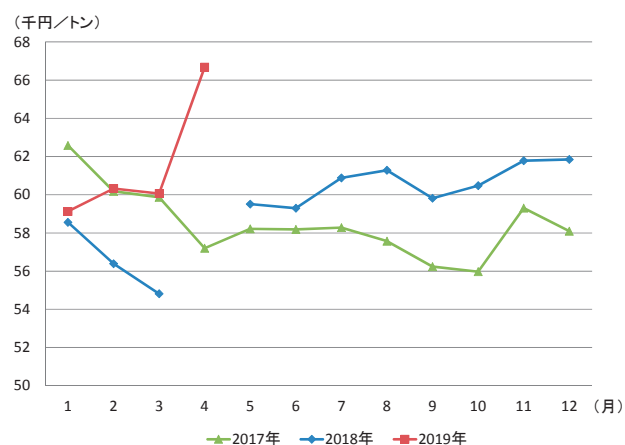
注2：2018年4月のサゴでん粉は輸入実績なし。

2019年4月の1トン当たりの輸入価格は、6万6679円（前年同月輸入実績なし、前月比11.0%高）と、前月からかなり大きく上昇した（図4）。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

マレーシア	6万7368円
	（前年同月輸入実績なし、前月比12.5%高）
インドネシア	6万4861円
	（前年同月輸入実績なし、同7.1%高）

図4 サゴでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」

注1：HSコード1108.19-011、1108.19-012、1108.19-017、1108.19-018、1108.19-019

注2：2018年4月のサゴでん粉は輸入実績なし。

【ばれいしょでん粉の輸入動向】

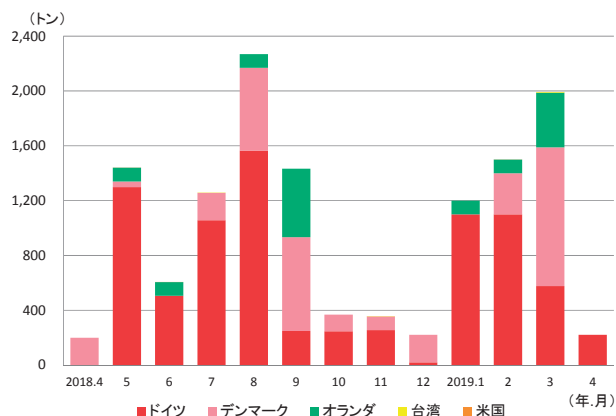
4月の輸入量は前月から大幅に減少

財務省「貿易統計」によると、2019年4月のばれいしょでん粉の輸入量は、220トン（前年同月比10.0%増、前月比89.0%減）と、前年同月からかなりの程度増加したものの、前月から大幅に減少した（図5）。

輸入先国はドイツのみで、輸入量は次の通りであった。

ドイツ	220トン
	（前年同月輸入実績なし、前月比61.8%減）

図5 ばれいしょでん粉の国別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード1108.13-010、1108.13-020、1108.13-090、1108.13-091、1108.13-099

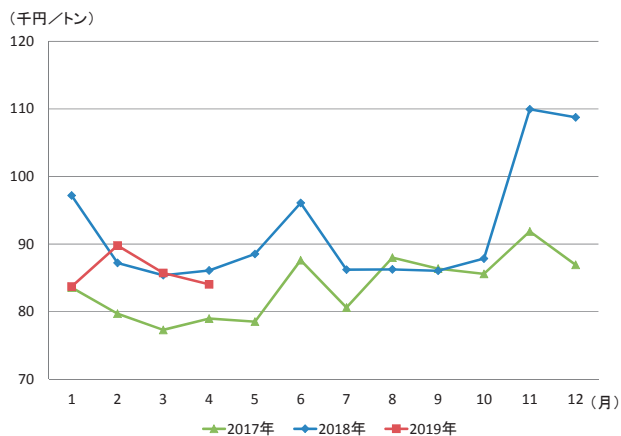
2019年4月の1トン当たりの輸入価格は、8万4036円（前年同月比2.4%安、前月比2.0%安）と、前年同月および前月からわずかに下落した（図6）。

1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

ドイツ 8万4036円

（前年同月輸入実績なし、前月比0.6%安）

図6 ばれいしょでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード1108.13-010、1108.13-020、1108.13-090、1108.13-091、1108.13-099

【でん粉誘導体の輸入動向】

4月の輸入量は前月から大幅に増加

財務省「貿易統計」によると、2019年4月のでん粉誘導体の輸入量は、5万6605トン（前年同月

比5.5%減、前月比2.1倍）と、前月から大幅に増加した（図7）。

でん粉誘導体の輸入先国は17カ国で、最大の輸入先国はタイであった。主要輸入先国からの輸入量は次の通りで、タイが輸入量の約8割を占めており、次いでベトナム、豪州となっている（表3）。

表3 でん粉誘導体の主要輸入先国および輸入量（4月）

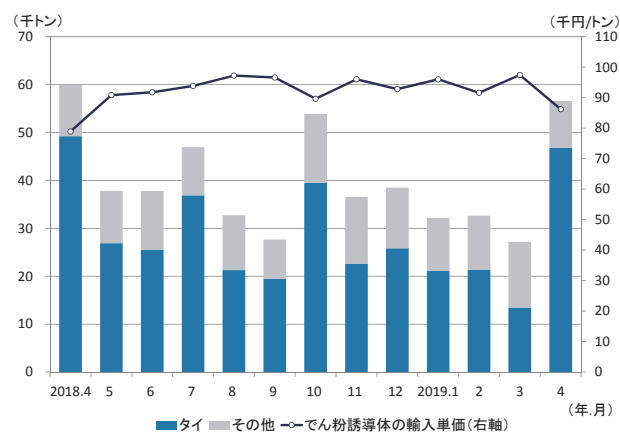
輸入先国	輸入量（トン）	シェア（%）
合計	56,605	100.0
うち タイ	46,788	82.7
ベトナム	2,060	3.6
豪州	1,624	2.9
スウェーデン	977	1.7
デンマーク	952	1.7
フランス	910	1.6

資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード3505.10-100

2019年4月の1トン当たりの輸入価格は、8万6233円（前年同月比9.2%高、前月比11.5%安）と、前年同月からかなりの程度上昇した一方、前月からはかなり大きく下落した。

図7 でん粉誘導体の輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード3505.10-100

【デキストリンの輸入動向】

4月の輸入量は前年同月および前月から大幅に減少

財務省「貿易統計」によると、2019年4月のデキストリンの輸入量は、978トン（前年同月比24.7%減、前月比22.2%減）と、前年同月および前月から大幅に減少した（図8）。

デキストリンの輸入先国は8カ国で、デキストリンの輸入量は、上位輸入先国の数量および各国のシェアも含め、月ごとの変動が大きい。

上位輸入先国からの輸入量は次の通りで、ベトナムおよびタイで輸入量の約7割を占めている（表4）。

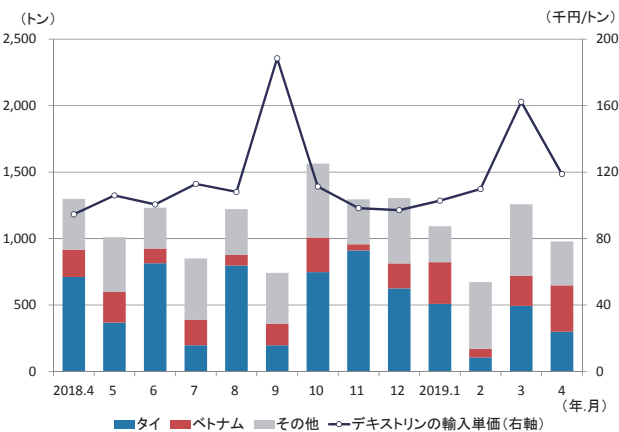
表4 デキストリンの主要輸入先国および輸入量（4月）

輸入先国	輸入量（トン）	シェア（%）
合計	978	100.0
うち ベトナム	348	35.6
タイ	300	30.6
米国	124	12.7
ベルギー	91	9.3
ドイツ	60	6.1

資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-200

2019年4月の1トン当たりの輸入価格は、11万8838円（前年同月比25.7%高、前月比26.8%安）と、前年同月から大幅に上昇した一方、前月から大幅に下落した。

図8 デキストリンの輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-200

【コーンスターチ用トウモロコシの輸入動向】

4月の輸入量は前年同月から大幅に増加

財務省「貿易統計」によると、2019年4月のコーンスターチ用トウモロコシの輸入量は、30万8080トン（前年同月比28.4%増、前月比5.9%減）となり、前年同月から大幅に増加した（図9）。

輸入先国は、米国がほとんどを占め、国別の輸入量は次の通りであった。

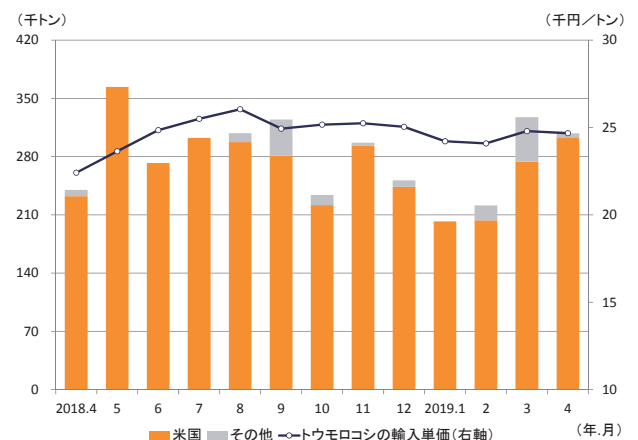
米国	30万3145トン
	（前年同月比30.4%増、前月比10.7%増）
ブラジル	4935トン
	（前年同月輸入実績なし、同90.8%減）

2019年4月の1トン当たりの輸入価格は、2万4674円（前年同月比10.1%高、前月比0.5%安）と、前年同月からかなりの程度上昇した。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

米国	2万4681円
	（前年同月比9.8%高、前月比1.7%安）
ブラジル	2万4244円
	（前年同月輸入実績なし、同4.3%高）

図9 コーンスターチ用トウモロコシの輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1005.90-091